



えがお

第16号

平成30年6月29日発行

- 発行／一般財団法人 神戸在宅医療・介護推進財団
- 住所／〒651-1106 神戸市北区しあわせの村1-18
- 電話／078-743-8200
- FAX／078-743-8211
- ホームページ／<http://www.kzc.jp/>

～限りなく 人にやさしい「保健」と「医療」と「福祉」を～

一般財団法人 神戸在宅医療・介護推進財団は、神戸市医師会、こうべ市民福祉振興協会、神戸市の三者が設立しました。医療・看護・介護・リハビリまでトータルにサポートするほか、地域包括ケアシステムの構築をめざし、在宅医療と介護の連携を推進しています。

「地域医療構想と地域包括ケア」をテーマに講演会を開催しました

平成30年3月3日、神戸市医師会、神戸市、神戸在宅医療・介護推進財団の共催により「地域包括ケア講演会」を開催しました。講師として厚生労働省 前医政局長・兵庫県立大学経営研究科客員教授の神田裕二氏を招き、「地域医療構想と地域包括ケア」をテーマに、診療報酬・介護報酬の同時改定に見る医療機能の分化と医療介護連携について講

演していただきました。

約120人の参加があり、参加者からは「地域医療構想や地域包括ケアについて詳しい説明があり、制度の背景や仕組みについて理解が深まった」などの感想が聞かれ、神戸市における地域包括ケアシステムの推進に向けて関係者の理解を深めることができました。



神戸リハビリテーション病院

回復期リハビリテーション専門病院として、一人でも多くの患者さんが自立し、住み慣れた地域や自宅に帰って心豊かな生活が送れるよう、医師・看護師・セラピスト・介護職・医療ソーシャルワーカー等のチーム医療により、在宅復帰を目指しています。

当院では、脳卒中や脊髄疾患、骨折や人工関節等の運動器疾患の患者さんを対象に身体機能や日常生活の改善を目的として、筋力トレーニングやバランス練習等の理学療法を行っています。また、退院後の生活に向け、室内での練習に加え、しあわせの村内で木々や季節ごとに咲く花に囲まれながら、屋外歩行訓練も実施しています。

作業療法では、服を着替える、トイレに行くなど具体的な日常生活で行う動作や、社会復帰に向けた応用的な動作の練習を行っています。



言語聴覚療法では、脳卒中や頭部外傷によって生じた失語症や、構音障害といった言語障害の患者さんに、発声や発語訓練を行うと共に、言語機能のみならず、コミュニケーション能力の改善のため、代償的なコミュニケーション方法の訓練、指導を行っています。

チーム実践発表会を開催しました

平成30年3月9日、院内の多職種協働でサービス向上に取り組むため、チーム力を発展させることを目的に「チーム実践発表会」を開催しました。

- 「余暇時間を活用したアクティビティ～みんなで取り組むアート作品を通じての学び～」(2病棟)
- 「患者の本当にしたいこと、なりたい姿とは～共同目標設定と生活期を見据えた看護・リハビリを目指して～」(3病棟)
- 「インフルエンザアウトブレイク時の検証から見出した課題」(4病棟)
- 「ちょっと一息・おもしろ画像」(放射線科)
- 「来て! 見て! 知って! 相談室」(総合支援相談室)

参加したスタッフからは、「1つの目標に向かって話し合ったり協力し合うことは、違う職種同士のコミュニケーションが深まってよかった」などの意見が出ました。今年度もよりよいサービスの向上を目指し、チーム実践発表会を開催予定です。



老人健康センター

心身両面で生活機能が低下し、自立生活が困難になった高齢者等の方に対して、医師・看護師・セラピスト・介護職・管理栄養士・支援相談員等が相互に協力・連携を図り、利用者さんの生活意欲を引き出し、在宅生活を支援する施設として「老人保健施設こうべ」と手厚いリハビリテーションを特色とする通所の「地域リハビリテーションセンター」を運営しています。

10月のレクリエーション行事は毎年恒例のハワイアン時間です。誕生日の方にはレイのサービスもあり、常夏の地に思いをはせるひとときを過ごします。

11月は「大正琴」、12月はワインに見立てたリンゴジュースで乾杯する「忘年会」、1月は「歌レク体操」、2月は「たこ焼きパーティ」と続き、3月は「歌謡ショー」と毎月のレクリエーション行事をご利用者の皆様だけでなく、職員も一緒に楽しみに過ごして来ました。



毎年恒例!! ボランティアのみなさんのハワイアンダンス



大正琴の独特な響きに、自然と耳を傾けます



歌と踊りの合間には、懐かしい紙芝居も

介護老人保健施設 リハ・神戸

心身両面で生活機能が低下し、自立生活が困難になった高齢者等の方に対して、医師・看護師・セラピスト・介護職・管理栄養士・支援相談員等がチームとなり、相互に協力・連携を図りつつ、利用者さんに応じた適切なリハビリテーション訓練や日常生活機能等の維持・向上のための支援を行っています。入所・ショートステイ(短期間の入所)・デイケア(通所リハビリ)の利用形態があり、これらのサービスの提供を通して、利用者さんの在宅復帰・在宅療養生活を支援します。

平成29年度入所利用者満足度調査を実施しました

リハ・神戸では、利用者さんやご家族のニーズ等を汲み取り、よりよいサービス提供を目指して、29年度も「入所利用者満足度調査」を実施しました。設問は概ね「満足・やや満足・普通・やや不満・不満」から選んでいただく形式で、日頃感じておられること等も自由に記入いただきました。その結果、「施設での生活」の項目では、「満足・やや満足」で約8割の回答でしたが、一方で、様々な貴重なご意見も伺うことができました。制度上難しい点もありますが、対応できるところについては改善を図りながら、皆様の声を今後の施設運営に生かしていきたいと考えています。

リハ・神戸の29年度後半の取り組みなどをご紹介します。

クリスマス会(入所)



大いに盛り
上がりました!



職員研修・訓練

しっかり取り
組んでいます!



虐待防止研修



危険予知トレーニング



自衛消防訓練(消火器取扱い実践訓練)

イベント食

平成29年度の
テーマは
日本全国駅弁巡り



▲神奈川県



▲群馬県



◀山形県

クリスマス会(デイケア)



訪問看護・えがおの窓口・あんしんすこやかセンター

ご家庭で寝たきりの方や看護・リハビリテーションが必要な方を対象に、看護師やセラピストが定期的に訪問し、予防看護も含めた各種サービスを行っています。

高齢者や介護の必要な方が身近にある医療・保健・福祉サービスを受けられるよう、各種相談に応じる「あんしんすこやかセンター(地域包括支援センター)」、介護保険上の各種サービスを受けられるよう、利用者の依頼に基づき諸手続き、相談に応じる「えがおの窓口(居宅介護支援事業)」を運営しています。



毎年2月に在宅事業課の各現場のスタッフに加え、外部からの専門の方々の参加をいただき、合同実践発表会を行っています。今年のテーマは「フレイル」。基調講演は当財団の北理事長から、後半は5名の方々からそれぞれの立場での発表が行われました。

フレイルは、健康な人が加齢に伴い要介護になっていく過程の中間と定義され、早期に発見し対策すれば、健康に戻れる、可逆的な状態とされています。平均寿命と健康寿命との差が、男性で約9年、女性で約12年、この期間が



要介護状態とされています。つまりこの期間を短くすること、すなわち健康寿命を伸ばすことが大切です。

当日、北理事長からは「健康寿命延伸～フレイル予防三つの柱」の演題で、「加齢と老化」「平均寿命と健康寿命」「フレイルとサルコペニア」「チェックと予防」などの話から、予防のために「栄養・運動・社会参加」の三つの柱が強調されました。



後半の実践発表は、神戸市介護保険課から市の対策について、そらまめ薬局の薬剤師さんからフレイルチェックについて、そして在宅事業課のケアマネジャー、訪問

看護師、理学療法士からそれぞれ発表がありました。短い時間ながらも、各自工夫を凝らした興味深い発表でした。

また、紹介ケースのご本人が車いすでお母様と一緒に来て下さり、貴重なお礼を述べてくれました。あつという間の2時間半でした。

実践発表会の演題

②「Sさんがたこ焼きを焼くまで」 ～フレイル予防の先にあるもの～

東灘ケアプランセンターほくら・くるる 居宅介護支援専門員 山田 洋次郎 氏

①「神戸市の介護予防施策について」 ～(キーワード)フレイル 健康寿命の延伸 介護予防～ 神戸市介護保険課 地域包括支援係 係長 太田 亜紀 氏

③「薬局って調剤するだけじゃないですよ」 ～フレイルチェックはじまりました～

そらまめ薬局 管理薬剤師 小塚 ひとみ 氏

④「訪問介護におけるサーモグラフィーの有用性・可能性を探る」

兵庫しあわせ訪問看護ステーション 訪問看護師 大口 真理 氏

⑤「1/168の時間を意味あるものに」 ～週1回のリハビリでできること～

しあわせ訪問看護ステーション 理学療法士 成上 航平 氏

神戸リハビリテーション病院	☎078-743-8200
介護老人保健施設 リハ・神戸	☎078-743-8500
しあわせの村在宅支援センター	☎078-743-8512
しあわせの村あんしんすこやかセンター	☎078-743-8208
しあわせ訪問看護ステーション	☎078-242-5454
老人健康センター	☎078-242-5592
東灘しあわせ訪問看護ステーションくるる	☎078-452-6772
東灘ケアプランセンター(ほくら・くるる)	☎078-452-6960
魚崎南部あんしんすこやかセンター	☎078-452-6830
兵庫しあわせ訪問看護ステーション	☎078-515-5252
兵庫しあわせケアプランセンター	☎078-577-1448
新開地あんしんすこやかセンター	☎078-577-1445
西部しあわせ訪問看護ステーション	☎078-787-7201
認知症初期集中支援事業(こうべオレンジチーム)	☎078-242-5461

